

2024年合格目標 **1級建築** 施工管理技士講座

【既受験者向け】
オンラインセミナー

二次検定は 経験記述を 攻略せよ！

担当

松島 怜香講師

オンライン
★要予約

7/10 **水** 19:30~

— 第二次検定 経験記述に係る問題 【問題1】 —

〔1級・2級 共通事項〕

(現 行) 受検者の経験した工事概要を記述し、受検者の経験・知識に基づき、施工管理上の課題や対策等を解答する。

(見直し) 設問に示された、建物概要や現場状況等の工事概要に対し、受検者の経験・知識に基づき、施工管理上の課題や対策等を解答する。

※2級においては、受検種別「建築」「躯体」「仕上げ」に応じた設問となるため、複数提示された工事概要のうち、1つ選択して解答する。

検索 

T A C 建築施工 ブログ

本日の内容

- ◆ 「**6割以上**で合格」の配点内訳
- ◆ どうやって解答文をつくってる？
- ◆ 合理化R4 課題が多かった「**ミス**」
- ◆ TACの「デジタル添削」紹介

「6割以上で合格」の配点内訳

配点内訳

記述 6割

+

その他 6割

	科目	出題タイプ		出題・配点想定	備考
第1問	経験記述	工事概要・記述2問	3問	工事概要2点 第1問20点 第2問10点 32点	
第2問	仮設・安全	記述	3問	各2つ記述 6×2点=12点	
第3問	工程管理	計算・記述	6問	6×2点=12点	
第4問	躯体施工	施工上の留意事項：記述 語句選択：五肢択一	4問 8問	8×2点=16点	隔年
第5問	仕上施工	施工上の留意事項：記述 語句選択：五肢択一	4問 8問	各2つ記述 4×(2点×2)=16点	隔年
第6問	法規	語句選択	6問	6×2点=12点	
合計				100点	

どうやって解答文つくってる？

令和5年 第1問 問題文

建築工事の施工者は、発注者の要求等を把握し、施工技術力等を駆使して品質管理を適確に行うことが求められる。

あなたが経験した**建築工事**のうち、要求された品質を満足させるため、品質計画に基づき**品質管理**を行った工事を1つ選び、工事概要を具体的に記入した上で、次の1. 及び2. の問いに答えなさい。

なお、建築工事とは、建築基準法に定める建築物に係る工事とし、建築設備工事を除くものとする。

令和5年 第1問 問題文

1. 工事概要であげた工事で、あなたが現場で**重点的に品質管理**を行った事例を**3つ**あげ、それぞれの事例について、次の①から③を具体的に記述しなさい。

ただし、**3つ**の事例の①は同じものでもよいが、②及び③はそれぞれ異なる内容を記述するものとする。

- ① **工種名又は作業名等**
- ② **施工に当たって設定した品質管理項目及びそれを設定した理由**
- ③ **②の品質管理項目について実施した内容及びその確認方法又は検査方法**

令和5年 第1問 問題文

2. 工事概要であげた工事に係わらず、あなたの今日までの建築工事の経験を踏まえて、次の①及び②を具体的に記述しなさい。

ただし、1. の③と同じ内容の記述は不可とする。

- ① 品質管理を適確に行うための作業所における組織的な**取組**
- ② ①の取組によって得られる**良い効果**

R 5 設問

1. 工事概要であげた工事で、あなたが現場で**重点的に品質管理**を行った事例を**3つ**あげ、それぞれの事例について、次の①から③を具体的に記述しなさい。

ただし、**3つ**の事例の①は同じものでもよいが、②及び③はそれぞれ異なる内容を記述するものとする。

- ① **工種名又は作業名等**
- ② **施工に当たって設定した品質管理項目及びそれを設定した理由**
- ③ **②の品質管理項目について実施した内容及びその確認方法又は検査方法**

H23 解答

①	品質目標	屋上の適正な排水と防水性能
②	工種名	左官工事
	重点管理項目	防水工事施工前の躯体勾配の確保
	定めた理由	勾配計画不足により水たまりが屋上に存在する状態が続くと、防水層の早期劣化・破損の原因となるため。
③	実施した内容	最上階施工前にドレンの設置レベルから防水層の厚みを考慮した勾配計画や機械基礎の配置計画を行い、打設後は雨天時の水たまり状況をもとに勾配補修を行った。

H23 解答

①	品質目標	屋上の適正な排水と防水性能
②	工種名	左官工事
	重点管理項目	防水工事施工前の躯体勾配の確保
	定めた理由	勾配計画不足により水たまりが屋上に存在する状態が続くと、防水層の早期劣化・破損の原因となるため。
③	実施した内容	最上階施工前にドレンの設置レベルから防水層の厚みを考慮した勾配計画や機械基礎の配置計画を行い、打設後は雨天時の水たまり状況をもとに勾配補修を行った。

R5 解答

①	工種名又は作業名等	左官工事
②	品質管理項目	防水工事施工前の躯体勾配の確保
	設定した理由	勾配計画不足により水たまりが屋上に存在する状態が続くと、防水層の早期劣化・破損の原因となるため。
③	実施した内容 及び確認方法 又は検査方法	最上階施工前にドレンの設置レベル及び防水層の厚みを考慮した勾配計画（1/100～1/50） とした。 打設後は、雨天時の水たまり状況を 確認し 補修を行った。

解答文を書く手順

- ◆ **語尾**をきめる
- ◆ 自分のネタを**書きだす**
- ◆ 類似部分を、語尾に合わせる
- ◆ 持ちネタないところは、**がんばる！**←

合理化 R 4

課題が多かった「ミス」

多かった「ミス」の内容

項目不足

令和4年 第1問 問題文

建設業を取り巻く環境の変化は著しく、労働生産性の向上や担い手の確保に対する取組は、建設現場において日々直面する課題となり、重要度が一層増している。

あなたが経験した建築工事のうち、要求された品質を確保したうえで行った**施工の合理化**の中から、**労働生産性の向上に繋がる現場作業の軽減**を図った工事を1つ選び、工事概要を具体的に記入したうえで、次の1. 及び2. の問いに答えなさい。

なお、**建築工事**とは、建築基準法に定める建築物に係る工事とし、建築設備工事を除くものとする。

令和4年 第1問 問題文

1. 工事概要であげた工事において、あなたが実施した**現場作業の軽減**の事例を**3つ**あげ、次の①から③について具体的に記述しなさい。

ただし、**3つ**の事例の②及び③はそれぞれ異なる内容を記述するものとする。

工種・仕様の変更

① 工種名等

② 現場作業の軽減のために**実施した内容**と**軽減が必要となった具体的な理由**

③ ②を実施した際に低下が**懸念された品質**と品質を確保するための**施工上の留意事項**

令和4年 第1問 解答例

【設問】

工種・仕様の変更

- ① 工種名等
- ② 現場作業の軽減のために**実施した内容**と軽減が必要となった**具体的な理由**
- ③ ②を実施した際に低下が**懸念された品質**と品質を確保するための**施工上の留意事項**

①	工種名	躯体工事（ハト小屋）
②	実施した内容と具体的な理由	躯体工事でハト小屋を作るのではなく既製品のユニット式ハト小屋を採用した。ハト小屋内部の型枠養生期間と解体手間を無くし、次工程を早期に着手するため。
③	懸念された品質と施工上の留意事項	ハト小屋取付け部からの漏水を懸念。溶接固定後くさび材は取り除き、モルタル充填を行った後、水切り下にはシーリングを施し漏水防止に留意した。

添削事例

①	工種名	防水工事✓
②	実施した内容と具体的な理由	バルコニー全面密着ウレタン防水から側溝幅木ウレタン防水+上間長尺工事に変更する事により <u>作業生産性の向上</u> が見込めると考えたため。 <small>廊下の通行止め期間の短縮を図るため。</small>
③	懸念された品質と施工上の留意事項	漏水の原因となるウレタン防水部分と長尺部分の重なりが少なくならないよう <u>留意し、段差がなく?</u> <u>納まるのかを十分に確認し</u> ながら行った。

③「側溝・幅木ウレタン+上間長尺」を採用するにあたって、考えられる問題点（懸念された品質）はありますか？
→重ねもそうですが、長尺の付着力（密着不足）による浮きや端部からの浸水等でしょうか
施工上の留意点も記載しましょう。

※共通事項※

③は、「②の合理化として実施した（変更した）ことにより、
低下が懸念された品質（≒実施した工法で考えられる弱点）」と

「その懸念点（弱点）を解消するために気を付けたこと（留意事項）」を書きます。
現在、「施工留意・確認事項」が書かれておりますので、解答としてNG。。

上記内容を意識して「合理化として実施した工事による、懸念された品質」に書き換えましょう。



①	工種名	防水工事✓
②	実施した内容と具体的な理由	バルコニー全面密着ウレタン防水から側溝・巾木ウレタン防水・土間長尺工事に変更する事により <u>節働・生産性の向上</u> が見込めると考えたため。 <small>廊下の通行止め期間の短縮を図るため。</small>
③	懸念された品質と施工上の留意事項	漏水の原因となりウレタン防水部分と長尺部分の重なりが少なくならないよう <u>留意し、段差がなく?</u> 納まるのかを十分に確認してから行った。

①	工種名	防水改修工事
②	実施した内容と具体的な理由	バルコニー全面密着ウレタン防水から、側溝・巾木ウレタン防水及び土間長尺工事に変更した。廊下の通行止め期間の短縮を図るため。
③	懸念された品質と施工上の留意事項	長尺の浮きや継目・端部処理不良による浸水が懸念された。長尺は接着剤硬化後に継目処理を行い、また端部シールの施工もれがないよう留意した。

	努力圏
--	-----

③の解答が適切でないため、正しい評価ですが努力圏、修正かけていきましょう。伸びしろいっぱい！

【工事概要】

イ. 工事名
 ロ. 工事場所
 ハ. 工事の内容

ニ. 工期
 ホ. あなたの立場
 ヘ. あなたの業務内容

工期
 あなたの立場 工事主任
 あなたの業務内容 改修工事の施工管理

1
 (1)

①	工種名	防水工事
②	実施した内容と具体的な理由	バルコニー全面窓枠レタン防水から復旧工事、巾不足を撤去し、土間長尺工事に変更する事により、 <u>帯留の垂直性の向上が見込めると考えたため。</u>
③	懸念された品質と施工上の留意事項	漏水の原因となるウレタン防水部分と長尺部分の <u>帯留りや少帯留りがないよう留意し、段差が深くなる等の点に十分注意し、事前に行った。</u>

③「閉鎖・断水ウレタン+土間長尺」を採用するにあたって、考えられる問題点（懸念された品質）はありますか？
 一番ねちそうですが、長尺の付着力（密着不足）による浮きや端部からの浸水等でしょうか？
 施工上の留意点も記載しましょう。

※共通事項

③は、「②の合理化として実施した（変更した）ことにより、
 ④が「②の合理化として実施した（変更した）ことにより、
 ④が「その懸念点（強点）を解消するために気を付けたこと（留意事項）」と
 現在、「施工留意・留意事項」が書かれておりますので、解答としてNG。

上記内容を意識して「合理化として実施した工事による、懸念された品質」に書き換えてください。



③「カギ」の「工法」を採用するにあたって、考えられる問題点（懸念された品質）はありますか？
 今記載のある「充填不足」を懸念事項にして、施工上の留意点も「ハンマーによる破壊」を記載しましょう。（現状は惜しい！あとちょっと。）

①	工種名	タイル工事
②	実施した内容と具体的な理由	4壁のタイル浮き補修において、浮き部全面にタイル工法からアンカーボルト工法へと変更した。タイルの浮き部を多く修正し、作業時間にも合わせ、 <u>高さを調整した。</u>
③	懸念された品質と施工上の留意事項	タイルの貼り替えと合わせ、浮き部分の全面に樹脂をしっかりと充填できず、 <u>床修用ハンマーを用いて叩きこみ確認した。</u>

(3) ③「カギ」の「工法」を採用するにあたって、考えられる問題点（懸念された品質）はありますか？

①	工種名	防水工事（屋上）
②	実施した内容と具体的な理由	気温が低く、降雪の心配を考慮し、 <u>アスファルト全面撤去から、撤去なしのカギ工法に変更した。</u>
③	懸念された品質と施工上の留意事項	既存部を十分に検査し、 <u>カギ工法の工法により、帯留りの位置がずれないように留意し、しっかりと補修を行った。</u>

大問2ではなにが問われるかわかりませんが「目録解答・添削」にさえ気を付けてください。
 2. よって部分的な外れたことを書かなければ点数が入るでしょう。なので、あきらめないことが大切です。

①	建設現場が直面している課題や問題点	改修工事において、 <u>各工種に際しては、現場作業不足が常態化しているが、早期に確保しても工程進行により変更になる等、工期確保は、現場での確保が難しくなる。</u>
②	①に効果があると考える取組や工夫	事前に現場作業の確保が難しく、 <u>思われた工種に際しては、現場作業と事前に協議の上、現場作業不足に合わせた工法を提案し、水濡れを防ぐようにしている。</u>

ひとまず課題3は提出お疲れさまでした。よくがんばりました。まだあとちょっと「③に答える」のに不安がありますね。練習あるのみですので、講義でも復した通り、他の年度にも書き換える練習として取り組むようにしてください。

ココから、まずは先前提作帳で、今までの課題は修正したもので見直しをしましょう。見直し時には絶対に「何で修正が必要なのか」「どういった状況があるのか」の理由もわかるようにしておくことで書き換えが楽になります。本番で、ひねって問われても、丸付けながら問題を読み、文を決めてから、よくよく思い返して作文するようにしましょう（鉄則）。

作文でうまくいかないようなことがありましたら、教室もしくは質問メールにてお声がけ下さい。

他の科目の学習状況はいかがでしょうか？大変ですが、前記科目も抜けのないように。あと残すところ、3週間ほど時間ありますので追い込んでいきましょう！頑張ってください！応援しております！ラストフイト！

T A C二次対策 講座紹介

二次対策 本科生

初回8/18 13:00～

平日8/19

教室講座
講義時間

午後1 13:30～16:00

午後2 16:30～19:00

夜 19:00～21:30

講師

三浦 & 松島

松島

通学開講地区



新宿校



ビデオブース講座

全 14 回

学習メディア



教室講座



ビデオブース講座



Web通信講座



通常受講料

受講料に教材費・
消費税が含まれます。

通常受講料

99,000円

セット申込割引受講料^{※1}

77,000円

一次生割引 受講料^{※2}

88,000円



Webフォロー標準装備

※1 セット申込割引…一次対策と同時申込すると適用可能です。後日の場合は「一次生割引」となります。

※2 一次生割引…一次対策本科生をお申込みの方が、後日申し込んだ場合に適用となります。



[Web通信講座]が
一般教育訓練給付制度の
対象コースになりました！

制度の
詳細は
こちら



ビデオブース講座

札幌・仙台・水道橋・新宿・池袋・渋谷・八重洲
立川・町田・横浜・大宮・津田沼・名古屋・京都
梅田・なんば・神戸・広島・福岡

WEB通信



使用教材

わかって合格する
1級建築
施工管理技士
二次検定テキスト&12年過去問題集

技術士(建築)・一級建築士
1級建築施工管理技士
三浦伸也

テキストは...
二次検定に徹底特化

原簿は...
本試験12年分
& 経験記述は各3例だから、

これ**1冊**で完全制覇!

問題集に貼付
こたえ
かくす
シート

ぱっと見てわかる
豊富なイラスト図解

1級建築施工管理技士対策書籍
「わかって合格する」シリーズ
☆☆☆
売上No.1

TAC出版

2024年度版

わかって合格する
1級建築施工管理技士
二次検定テキスト&12年過去問題集

経験記述
専用解答用紙

(ご注意)
B5サイズで出力してご利用ください。
なお、この解答用紙は本書専用の解答用紙のため、
本試験の解答用紙とはデザイン等が異なります。



テーマ1 建設副産物対策

平成24年度 (問題は本書20ページ)

【工事概要】

イ. 工事名 _____

ロ. 工事場所 _____

ハ. 工事の内容 _____

ニ. 工 期 _____

ホ. あなたの立場 _____

1
(1)

①	副産物対策	
②	工種名等	
③	実施内容	
④	結果と評価	

平成24年度

(2)

①	副産物対策	
②	工種名等	
③	実施内容	
④	結果と評価	

(3)

①	副産物対策	
②	工種名等	
③	実施内容	
④	結果と評価	

2
(1)

環境問題	
取り組むべき事項	

(2)

環境問題	
取り組むべき事項	

デジタル添削 について 提出は、紙 返却は、WEBで！

評価：合格圏
ボーダーライン
努力圏

- ◆ より良くするために
- ◆ て・に・を・は / 接続詞 / 語尾
- ◆ 要件不足カ所「解答のヒント」
- ◆ 再構成（文章の組み換え）
→修正カ所の具体案
- ◆ 学習アドバイス
など...

2023年度目標 TAC1級建築施工管理技士 二次検定対策
経験記述 答案用紙 添削課題第3回

努力圏

【工事概要】

イ. 工事名
ロ. 工事場所
ハ. 工事の内容

ニ. 工期
ホ. あなたの立場
ヘ. あなたの業務内容

工事主任
躯体と仕上工事の施工管理

① 「ラス型枠」を採用するにあたり、考えられる問題点（懸念された品質）はありますか？
→躯体寸法の確保、打設中の型枠崩壊、これを防止するための、養生期間も含めて書く

①	工種名	理解工事
②	実施した内容と具体的な理由	隣地境界が近く土中梁打設に合板型枠材の解体が困難なためラス枠に監理者の承認の上、変更した。
③	懸念された品質と施工上の留意事項	品質性能評価も取得したラス枠を使用した。巡回時に施工計画通りに養生期間が確認し写真やチェックシートに記録を残す。

現在「懸念された品質」の解答になっていません。

※当該事項は、③の合理化として実施した（変更した）ことにより、直下が懸念された品質（実施した工法で考えられる品質点）と（その懸念点（留意点）を解消するために気をつけたこと（留意事項））を書きます。現在、「実施内容」「留意事項の延長」が書かれておらず、上記内容を意識して「合理化として実施した工事による、懸念された品質」に書き換えます。

0603 6031 00204

(2)

①	工種名	左官工事
②	実施した内容と具体的な理由	大抵な内容や作業員の人数を減らせる為、監理者の承認を得て、フローリング下地モルタル塗りから、セルフレベリング材を使用した。
③	懸念された品質と施工上の留意事項	セルフレベリングをかける際、風によるシワが出たため、糊口を養生し、風の吹き込みを防止し、また、硬化に必要な養生期間を確保しからの次工程に進む難航した。

(3) ③選定を若干期間に設定するにあたり、考えられる問題点（懸念された品質）はありますか？

①	工種名	コンクリート工事
②	実施した内容と具体的な理由	コンクリート打ち前基礎コンクリートの鉄筋型枠工事を実施し養生前に打設し、養生期間を短縮した。
③	懸念された品質と施工上の留意事項	養生期間を短縮して養生期間中に養生養生期間短縮による品質低下を防止し、打設前にしっかりと養生を確認し事前に留意した。

2 大問2では、なにが問われるかわかりませんが「各別解答・問題」に気をつけてください。
2 よほど内容の外れたことを書かなければ点数が入るでしょう。なので、あきらめないことが大切です。

①	建設現場が直面している課題や問題点	若手労働希望者が少ない為、労働者の高齢化し、技術の継承が困難である。
②	①に効果があると思われる取組や工夫	休日と給食の空いた確保と、技術継承へは公的補助金による講習会の拡充。

ひとまず課題は把握しておきました。基本、読みやすい解答になっており、初印象です。過去2回では指摘が少なかったのですが、今回③の解答内容が誤りやずれがあるので再考しよう。合理化そのものは出題意図が強いですが、本番で「なれない認識」の時に解答文を作るための練習とあわせてください。例題の品質であった、実施内容に対する文字は「施工要領」というのもあるのでは？品質は既出形式となりますので、小さな誤差の積み重ねがタイプで、ミスが暫いかよく自分の解答文を返すようにしましょう。

この先の学習は、全3回振り返って修正かけたもので覚えこみましょう。今後、どのように出題されても対応できるように、種々の年度にも、解答文の書き換え練習として取り組むようにしてください。作業でうまくいかないようなことがありましたら、教えてくれる質問メールにてお声かけ下さい。

他の科目の学習状況はいかがでしょう？全体的な進捗具合がわかりますので、指定科目も進捗の進まないように、過去問が繰り返し出題されているのでテキストの問題をしっかりと取り組んで頂ければ大丈夫です。

あと残すところ、3週間ほど時間ありますので頑張りましょう！応援しております！頑張ってください！

添削課題 3回

まとめ

◆ 「6割以上で合格」の配点内訳

→ 経験記述 6割 + その他 6割

◆ どうやって解答文をつくってる？

→ 語尾をきめる
自分のネタを書きだす
整理整頓（まとめる）

◆ 合理化課題（R4）が多かった「ミス」

→ 項目不足
問に答える解答とする

◆ TAC二次対策講座紹介

→ 全14コマ、添削3回付
WEBでいつでも復習可

2024年合格目標 **1級建築**施工管理技士講座 無料公開セミナー

二次検定は ココを押さえる!

初受験者向け

オンライン

★要予約

新宿校

☆予約不要

7/25 (木)

19:30~

8/4 (日)

10:30~

担当

松島 怜香講師



体験入学



初回講義（経験記述1・第3問対策）

◆新宿校 **8/18**（日） **13:00**～16:00（予約不要）

8/19（月） 19:00～**22:00**（同上）

◆**8/21**（水）～ 全国のTAC校舎ブースにて視聴可能
（前日までに校舎に電話で予約。電話番号はホームページにて）



アンケートについて



ZOOM画面終了後にアンケート画面が立ち上がります。
ご回答いただくと、 **受付** ですぐに使える、
「**TAC入会金 ¥10,000免除コード**」をお送りします。
是非アンケートにご協力ください。

本日はありがとうございました。

